

山協ニュース

岩手県山岳協会
第176号
平成24年8月13日発行
long-distance.jp/sangaku/

東北総体山岳競技3年連続 全種別国体出場権獲得

今年の岐阜清流国体山岳競技の出場権をかけた第67回東北総合体育大会山岳競技は、7月27日から29日の3日間、秋田市のスポーツ科学センターで開催されました。全県国体出場の成年男子を除く成年女子、少年男女の3種別での競技が行われ、本県チームは、全種別で国体出場権を獲得しました。



成年女子の畠山千怜・立花里実組は、実力は全国区ですが、昨年は惜しくも9位に終わり今年は、雪辱の年。結果は、総合1位で国体決定。しかし、国体に向けて調整等課題克服に取り組む。

少年男子の盛岡一高大下皓矢君、盛岡南高坂下和輝君の新コンビは、福島県について総合2位、大会ごとに力をつけており、国体入賞に向けてこれからの夏場の強化が課題。少年女子も新コンビで畠山学校でジュニアから取り組んできた盛岡三高1年の山瀬奈々子、盛岡南高の藤尾萌菜コンビ。今大会では、宮城に次いで、総合2位。少年男子の福島、少年女子の宮城が国体入賞圏内にあるだけに、国体までの強化を着実にこなし、上位入賞を目指す。なお、今年も岩手県は全種別フルエントリーとなり、各種別での入賞に向けて、畠山選手強化部長を中心に、強化合宿に励んでいます。

今年の国体は、9月30日から10月3日まで岐阜市で開催されます。

本県は、選手監督12名で臨みます。物心両面での応援をよろしく願います。

今年も、成年男子も含めた各県別の総合順位、総合優勝トロフィーの授与は行わないことになりました。

種別	種目	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島
成年女子	ボルダリング	6	1	3	2	4	5
	リード	6	1	3	2	4	5
少年男子	総合	6	1	3	2	4	5
	国体		○	○	○		
少年女子	ボルダリング	6	2	3	5	4	1
	リード	6	2	3	5	4	1
成年男子	総合	6	2	3	5	4	1
	国体		○				○
少年男子	ボルダリング		2	1	5	4	3
	リード		2	1	5	4	3
少年女子	総合		2	1	5	4	
	国体		○	○			

東北総体出場選手監督

種別	選手		監督
成年女子	畠山千怜 (大迫)	立花里実 (大迫)	畠山 晃 (北上)
少年男子	大下皓矢 (盛岡一高)	坂下和輝 (盛岡南高)	清藤祐貴雄 (盛岡一高)
少年女子	山瀬奈々子 (盛岡三高)	藤尾萌菜 (盛岡南高)	千葉真英 (盛岡南高)

加盟団体交流会の開催

昨年度から加盟団体の交流を目的に開催している加盟団体交流会が鞍掛山トレイルランニング大会前日の7月21日、滝沢村相の沢キャンプ場で開催されました。交流会には8団体26名の皆さんが参加し、それぞれ持ち寄った地酒、ワインを飲みながら交流を深めました。

各加盟団体の活動状況や岩手山小屋管理、奥多摩三山遠征登山報告等話題の尽きない交流会となりました。まだ2回目ということで、参加する加盟団体は決して多いとは言えませんが、山岳会の高齢化

や若年層の組織山岳会離れ、本格的な登山を目指す層の減少、世代交代の停滞等時代を反映して、厳しい環境にあります。こういう時こそ、情報交換や共通の課題解決に向けて意見交換することが重要になっています。

今後、工夫をしながら岩手の山男たちの年一度の集いの場としていきたいと思えます。

来年は、ぜひ多くの皆さんの参加をお願いします。

2012 鞍掛山トレイルランニング大会 高橋伸也（翌檜）V3達成

鞍掛山に会場を移して2回目となる鞍掛山トレイルランニング大会は、昨年の2倍を超える96名の参加を得て去る7月22日盛会に開催されました。猛暑の兆しのあるなか、幸い大会当日は、大陸の寒気が上空に入り、大会にふさわしい、夏としてはさわやかな天候の中で開催されました。

開会式の挨拶で高橋会長は「登山の基本は体力にあります。基礎体力の強化をアップダウンのある、そして足元の悪い条件の中挑戦の心で競技を楽しんで欲しい。」と挨拶しました。

その後、滝沢村の柳村典秀村長から激励の言葉を頂きました。来賓として協会顧問の角掛喜美夫滝沢村山岳協会長の出席を頂きました。開会式では、一昨年富士登山競争大会で優勝した翌檜山岳会の高橋伸也選手が紹介され、参加者から大きな拍手が送られました。(今年は、10位)

競技は、柳村村長のスタート合図で、9時一斉スタート。

大会結果は、次のとおりです。

今回の大会では成年男女、成年女子が16.6km、少年女子が12.5kmで競われました。

大会コースについては、地元滝沢村山岳協会の全面的な協力を頂き、刈り払い等コース整備にご協力を頂きました、ありがとうございます。

・一般男子49歳以下

第1位	高橋伸也（翌檜山岳会）	1：27：59
第2位	高橋敬弘（盛岡市）	1：40：46
第3位	引田敏幸（八幡平市）	1：44：24

・一般男子50歳以上

第1位	高橋真人（花巻市）	2：00：33
第2位	木船 剛（雫石町）	2：03：25
第3位	近藤修三（高体連・盛農）	2：09：58

・成年女子

第1位	小野寺右佳（滝沢村）	1：50：48
第2位	伊藤礼子（花巻市）	2：18：27
第3位	伊藤ゆかり（花巻市）	2：28：04

・高校男子

第1位	藤本託也（雫石高校）	1：30：14
第2位	上野洸平（雫石高校）	1：31：21
第3位	館洞志音（盛岡工業高校）	1：32：12

・高校女子

第1位	伊藤智美（盛岡南高校）	1：18：16
第2位	土屋正恵（盛岡南高校）	1：22：21
第3位	中寫 雅（盛岡南高校）	1：25：03

平成24年度親子クライミング・ ボルダリングスクールに66名参加

スポーツクライミングの啓蒙と子供たちに身近にリードやボルダリングに親子で親しみ、楽しんでもらうことを目的とした親子クライミング・ボルダリングスクールが7月7日、10日、17日の3回、盛岡市の県営総合運動公園登攀競技施設で開催されました。今年も滝沢村等盛岡市近郊の小学校を中心に50人の子供たちと16人の保護者の方々が参加しました。

開会式では、協会高橋会長から、「皆さんには未知の可能性があります。挑戦の心を強くもって楽しんで下さい。」と激励され、畠山 晃副理事長兼選手強化部長から、登り方のコツ等を伝授され、リード班とボルダリング班に分かれ、壁に挑みました。

登攀後は、記念写真がプレゼントされました。教室の運営には、選手強化部のメンバーに加え岩手高校山岳部員や岩手クライミングクラブ等のメンバーの協力を頂きました。

このスクールは、スポーツクライミングの普及と選手発掘を目的に毎年開催しています。山岳競技の低年齢化のなか素晴らしいセンスの子も出るなど着実に成果が出てきています。

岩手山親子ジュニア登山教室(速報)

毎年好評を頂いている親子ジュニア登山教室は、今年も8月3日(金)と4日(土)の2日間、岩手山で開催されました。

今年の教室には、県内各地から19名の小学生と11名の保護者の皆さんが参加して頂きました。

2日間とも天候に恵まれ、初日の3日は、午前7時45分から馬返し登山口で開会式が行われ、協会高橋会長から、「岩手山の登山を通じて新しいお友達や夏休みの良い思い出を作るとともに頑張る気持ちを養って下さい。」と激励しました。その後、講師の出堀宏明氏から行動中の注意事項と準備体操をして8合目の山小屋を目指して出発しました。

運営に当たられました登山普及部の植田部長、山口副部長、中村理事、そして厳鷲山岳会の川越夫妻、山走夫妻、小林会員、都南山岳会の藤田さんご協力ありがとうございます。詳細は次号でお知らせします。

国体募金のお願い

東北総体で、全種別岐阜清流国体への出場権を獲得した、岩手県選手団は、現在富山県でのジュニア大会出場を始め、各地での実践的な大会に出場したり、合宿遠征を精力的に行っています。

毎年のことで、恐縮ですが今年も皆さんの国体選手強化募金への協力をお願いします。

震災復興最優先という岩手県財政の特殊事情の中皆さんのお力をお借りしながら、4年後の岩手国体へ向けて着実に上位入賞を確保するとともに、ジュニア部門の強化が重要になってきました。

大変恐縮に存じますが、下記の要領でご協力をお願いします。

- 強化募金 一口 1,000円 (3口以上)
- 9月30日までの送金、振込でお願い申し上げます。
- 振込口座：同封のお願い文書記載

第64回岩手県民体育大会山岳競技 第5回岩手県山岳競技国体選手選考会

第64回を迎えた岩手県民体育大会山岳競技及び第5回岩手県山岳競技国体選手選考会は、6月30日(土)と7月1日(日)の2日間、県営運動公園登攀競技場を会場に開催されました。

県民体育大会には、成年男子は、大迫が4チーム、翌檜、RCCが3チーム、北上が2チームの計12チーム、成年女子は、翌檜、大迫の2チームの72名、少年を対象とした国体選手選考会は、高校山岳部を中心に少年男子41チーム、少年女子10チームの153名の選手監督が参加して行われた。

30日(土)は、岩手県身体障害者体育館で、午前8時30分から来賓として盛岡市市民部参事兼

スポーツ推進課長佐藤 泰氏、協会名誉会員出堀宏明氏、中谷充氏、国本旗男氏、小泉昌弘氏、評議員の村上伸男氏の出席を頂き開会式。高橋会長は、挨拶で昨年の国体では非常に悔しい思いをしている。お互い切磋琢磨して岩手の競技レベル向上に励んで欲しい。四年後の国体に向けて、競技力向上を図っていかねばならない。」と選手を激励。その後リード競技がスタート、2日目の7月1日(日)には、ボルダリング競技が行われました。結果は、次のとおりです。

○リード競技 (6月30日)

- ・成年男子
 - 第1位 北上山岳会A
 - 第2位 大迫山岳会D
 - 第3位 盛岡RCCワムーブ
- ・成年女子
 - 第1位 大迫山岳会
 - 第2位 翌檜山岳会
- ・少年男子
 - 第1位 盛岡南高校A
 - 第2位 黒沢尻工業高A
 - 第3位 盛岡第一高校A

- ・少年女子
 - 第1位 盛岡南高校A
 - 第2位 盛岡農業高A
 - 第3位 盛岡第一高校B

○ボルダリング競技 (7月1日)

- ・成年男子
 - 第1位 北上山岳会A
 - 第2位 大迫山岳会D
 - 第3位 大迫山岳会C
- ・成年女子
 - 第1位 大迫山岳会
 - 第2位 翌檜山岳会
- ・少年男子
 - 第1位 黒沢尻工業高D
 - 第2位 黒沢尻工業高A
 - 第3位 盛岡第一高校A
- ・少年女子
 - 第1位 盛岡農業高A
 - 第2位 盛岡南高校A
 - 第3位 盛岡南高校B

今回、特に目立ったのが、年齢制限の関係でオープン参加した少年の女子の小学校四年生の伊藤ふたばさん(東松園小4年)、中学生では、山内響君

(見前中1年)、中島大智君(花巻若葉小)の完登する等素晴らしいパフォーマンスが目を引きました。

表彰式では、これまでの選考会及び今回の大会結果のもとに、東北総体の選手及び監督が発表されました。

種別	選手		監督
成年女子	畠山千怜 (大迫)	立花里美 (大迫)	畠山 晃 (北上)
少年男子	大下皓矢 (盛岡一高)	坂下和輝 (盛岡南高)	清藤祐貴雄 (盛岡一高)
少年女子	山瀬奈々子 (盛岡三高)	藤尾萌菜 (盛岡南高)	千葉真英 (盛岡南高)

国体強化選手

藤原佑樹、室塚彬、昆修太、長谷川健太(成男)
田島秦(少男)、坂本庸子(成女)

2012ボッカ大将

鈴木清さん(巖鷲)49kg荷上げ

6月9日(土)恒例行事となりました、岩手山八合目避難小屋への荷上げが11加盟団体55名の岳人の協力のもと無事終了することができました。

担ぎ上げた荷上げ総重量1102.7kg、本当に、感謝感謝です。夕刻の交流会で岳人の絆がより深まったと思っております。

翌10日は朝食後、雨の降る中、小屋・トイレ清掃を行い、其々の作業終了後、三々五々解散となりました。

○男子

第1位 49kg 鈴木 清(巖鷲山岳会)
第2位 45kg 鬼川博昭(高体連)
第3位 36kg 藤田 智(都南山岳会)
特別賞 52.2kg 小山勝稔(翌檜山岳会)

○女子

第1位 33kg 渡邊美智子(アルペンローズ山岳会)
第2位 14.3kg 伊古田秀子(盛岡RCC)
第3位 13.6kg 橘 澄江(矢巾山好会)

○協力団体

巖鷲山岳会 13名 矢巾山好会 8名
盛岡RCC 8名 アルペンローズ山岳会 7名
岩手大学山岳部 5名 都南山岳会 4名
翌檜山岳会 3名 滝沢村山岳協会 2名
福岡山好会 2名 高体連登山部 2名
日本山岳会岩手支部 1名

いわてスーパーギズトライアル ボルダリングに関心

県体協主催の、いわてスーパーギズトライアルが8月12日(日)盛岡市の県営武道館で開催されました。

午前、午後に分かれ、これからの岩手のスポーツを担う小学生が11種目を体験しました。

県山岳協会でも、畠山 晃選手強化部長が設計・製作監修した、高さ約4m幅約4mのカラフルなホールドの移動組立式ボルダリング設備が、本邦初公開となり、実際、体育館内に設置され子供たちの人気の的となりました。なかには、初挑戦にしては国体選手並みのテクニックを駆使し、果敢に挑戦する子供の姿も見られました。

この設備は、組立が簡単で、どこにでも持ち運びでき、簡単に組立てらる等サポート体制をしっかりとすれば手頃に、各地の祭りやイベント等の場で、スポーツライミングの紹介、普及、啓蒙に効果的な設備として利用が期待されます。

日本の名峰登山2012

5月31日(木)から6月3日(日)にかけて実施した「日本名峰登山2012」20名が参加しました。

今回は奥秩父山塊(茅ヶ岳・金峰山・瑞牆山・霧ヶ峰車山)を登った。コースタイムを記載します。

5月31日(木)

20:40 滝沢村役場発

6月1日(金)

06:45 茅ヶ岳登山口(深田記念公園)着

07:10 " 発

09:27 茅ヶ岳山頂着

11:05 茅ヶ岳登山口(深田記念公園)着

11:30 " 発

16:15 金峰山荘着泊

6月2日(土)

05:30 金峰山荘発

09:15 金峰山着

14:30 瑞牆山着

16:51 瑞牆山荘着

17:30 増富温泉着泊

6月3日(日)

07:17 増富温泉発

09:04 霧ヶ峰車山の肩駐車場着

09:36 車山

10:11 霧ヶ峰車山の肩駐車場着

6月4日(月)

20:20 滝沢村役場着

第4回クライミング選手権兼国体予選会

6月24日(日)岩手県営運動公園登山競技場で開催された第4回クライミング選手権兼国体予選会に、ジュニア4名、高校生以下男子81名、高校生以下女子20名、一般男子11名、一般女子2名参加、熱戦が繰り広げられた。成績は以下のとおりです。

○一般男子

- 第1位 室塚 彬 (盛岡市)
- 第2位 長谷川健太 (岩手クライミングクラブ)
- 第3位 昆 脩太 (盛岡大学)

○一般女子

- 第1位 坂本康子 (盛岡市)
- 第2位 熊谷千秋 (盛岡市)

○高校生以下男子

- 第1位 大下皓矢 (盛岡第一高校)
- 第2位 坂下和輝 (盛岡南高校)
- 第3位 田島 泰 (黒沢尻工業高)

○高校生以下女子

- 第1位 山瀬奈々子 (盛岡第三高校)
- 第2位 藤尾萌菜 (盛岡南高校)
- 第3位 伊藤ふたば (東松園小学校)

○ジュニア男子

- 第1位 石嶋魁人 (北松園小学校)
- 第2位 浅石颯太 (青山小学校)
- 第3位 昆野玲士 (東松園小学校)

第4回常任理事会

6月13日午後7時から午後9時まで岩手県体育協会会議室で開催されました。会議には、高橋会長ほか理事17名が出席し6月から8月にかけての事業内容について協議決定しました。各部関係は、次のとおりです。

・事務局

岩手県教育表彰受賞候補者の推薦について

・事業部

県民体育大会兼国体選手選考会の開催について
加盟団体交流会について
鞍掛山トレイルランニング大会について

・指導部

沢登り講習会の開催について

・登山普及部

岩手山ボッカ大将について
ジュニア登山教室について
岩手山八合目避難小屋の管理について

・選手強化部

第5回クライミング選手権大会について
夏休み親子クライミング・ボルダリングスクールについて
東北総体選手監督について

・国体推進部

岩手県国体準備委員会総会について
盛岡市国体準備委員会の設置について

・高体連

第53回高校総体登山競技について
男子優勝 黒沢尻工業、女子優勝 盛岡南
全国高等学校登山大会について
8月5日から11日まで新潟県苗場山、平標山を会場に開催。

・その他

4年ごとに正式種目の検討が行われる国体種目について日本体育協会でこのほど平成31年から平成34年の国体正式競技種目の審査が行われ、山岳競技はこれまでより総合評価点が上がり36競技中27番とランクを上げ引き続き国体正式種目として開催されることが決まりました。

本県は、4年後の平成28年2順目国体を「復興国体」として位置づけ取組が本格化しています。

振り返ると昭和45年の岩手国体は、岩手県山岳協会にとって、その後の協会発展の礎を築いた大会でもありました。取り巻く環境も競技内容も変わりましたが、必ずや次のステップとなる大会にしましょう。

経過報告

- 5/31(木)-6/3(日)日本の名峰登山2012
- 6/1(金)-3(日) 第53回高総体登山競技
- 6/9(土)-10(日) ボッカ大将
- 6/13(水) 第4回常任理事会
- 6/23(土)-24(日) 日山協遭難対策委員会
- 6/24(日) 第4回クライミング選手権
- 6/30(土)-7/1(日) 県民体育大会兼国体選手選考会場
- 7/1(日) 岩手山山開き
- 7/21(土) 加盟団体交流会
- 7/22(日) 2012 鞍掛山トレイルランニング大会
- 7/27(金)-29(日) 国体ブロック大会兼東北総体

8/1(水) 第3回部長会
8/5(日) 沢登講習会兼研修会
8/5(日)-11(土) 全国高等学校登山大会
8/12(日) スーパーキッズトライアル

今後の予定

8/29(水) 第5回常任理事会
9/9(日) 岩登り講習会兼研修会
9/29(土)-10/2(火) ぎふ清流国体
10/4(木)-6(土) 高等学校新人大会
10/8(月) 岩手山八合目避難小屋小屋常駐終了
10/8(月) クライミング認定講習会
10/21(日) 第9回ボルダリング大会
10/20(土)-21(日) 岩手山八合目避難小屋小屋終い